

## 高校生の探究助成制度の趣旨

(公財) スガウエザリング技術振興財団

### ～SDGs 達成の第一歩、「ウエザリング : Weathering」を探究してみよう～

自然界での産物のほか、私たちの身の周りには人間が作り出したさまざまな物があふれています。これらすべての物は使い続けるうちに、太陽光や雨雪、海からの塩風や大気中のガスなどに曝されて劣化し、やがて寿命をむかえる運命にあります。

さまざまな自然環境のなかで物が劣化していく現象を「ウエザリング : Weathering」と言います。

1960年代の高度成長期には『消費は美德』といわれ、物が寿命をむかえたら捨てられ新しい物を使います。こんな生活を私たちは当たり前のように過ごしてきました。さらに、使い捨てのプラスチックを使うようになったのです。しかし、このような行動がじわじわと自然環境を破壊しだし、地球の温暖化を引き起こし始めたのです。

結果として、異常気象や自然災害につながる気候変動を国を超えて巻き起こすことになり、このままでは地球がダメになってしまうことに私たちは気づき始めました。

現在、持続可能な循環型社会を目指す SDGs (Sustainable Development Goals) の取り組みが世界中に広がっていますが、SDGs の序文では「私たちはこの惑星を劣化から守ることを決めた」と宣言しています。

地球を劣化から守るためにはどうしたら良いか？ 物を大量生産・大量消費せず、無駄にせず、大切に使い、寿命を延ばして、地球にやさしいモノづくりを実現するにはどうすれば良いか？

まずは自分の身の周りで起こっている劣化現象：ウエザリングを発見し、考えることから始めてみませんか？ ウエザリングに気付いたら、『なぜ劣化するのか』を考えてみて下さい。さらに、どうすればその劣化を遅らせられるのか、劣化を防げるのかを考え巡らせてみて下さい。

「ウエザリング」を探究すること、それが SDGs 達成の第一歩です。

スガウエザリング技術振興財団は、「ウエザリング」を探究する高校生（高専生含む）に対し、助成金を贈呈して支援いたします。